

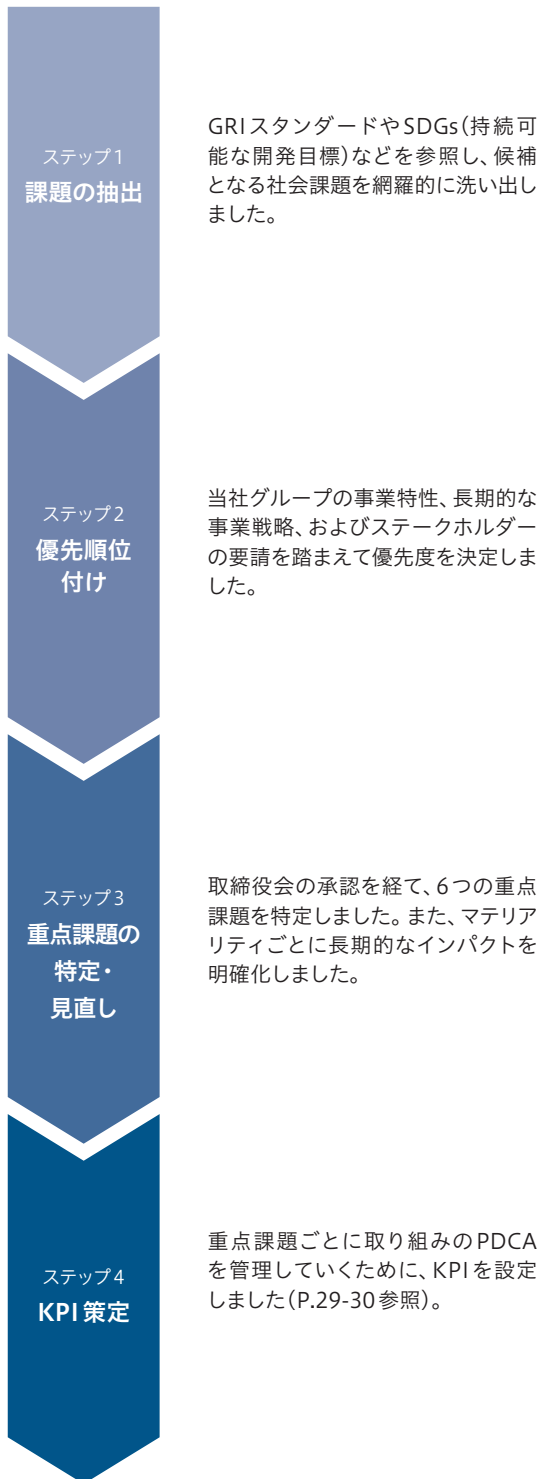
重要課題(マテリアリティ)

事業が経済・社会・環境に与えるインパクトと当社が取り組むべき重要課題を特定しています。

2022年度には、長期的な財務インパクト(リスク・機会)も視野に入れて見直しを実施し、取締役会において承認・決定しました。

また、2023年度には、重要課題ごとに管理指標(KPI:Key Performance Indicator)を策定しました。

特定プロセス



重要課題(マテリアリティ)	
資源循環	
気候変動	
貧困	
人材マネジメント	
情報管理	
公平・公正な取引	

特定理由

社会全体でサーキュラーエコノミーの確立が求められる中で、

- オートオークション事業を通じて、自動車のリユース(再利用)に貢献できる。
- リサイクル事業を通じて、自動車や工場設備等のリサイクル(再資源化)に貢献できる。

社会全体でカーボンニュートラルが求められる中で、

- 新車販売においてEV車が増加した場合、オートオークション事業に財務的インパクトが生じる可能性がある。
- 自社およびバリューチェーン上での温室効果ガス削減取り組みが必要。

自動車を入手できないために、就業機会を得られず貧困から脱することができない人々が存在する。

国内の労働人口が減少する中で、オートオークション事業における車両検査員をはじめデジタル人材など、長期的な成長を実現するための多様な人材を獲得する必要がある。

オートオークション事業において、会員の個人情報・機密情報を取り扱う。

一部会員への優遇など不正が行われた場合、オークションの公平さ・公正さが毀損される。

長期的な財務インパクト (**R**:リスク **O**:機会)

- O** 中古車に対する安定的な需要(オートオークション事業)
- O** 自動車や工場の解体・再資源化ニーズの拡大(リサイクル事業)
- R** シェアリングエコノミーなどの価値観台頭による中古車市場の縮小

- O** EV車への買い替え需要による中古車市場の活性化
- R** 自社およびバリューチェーン上における温室効果ガス削減(ネットゼロ化)に関するコストの増大

- O** FinTech(フィンテック)を活用したローン利用者の増加

- O** 多様な能力を持つ人材の獲得
- R** 労働人口減少にともなう求職者の減少
- R** 労災による従業員の健康被害

- O** ビッグデータの多面的活用による事業拡大
- R** 個人情報・機密情報漏洩による評判低下・会員減少

- O** 公平さ・公正さの維持・訴求によるブランド価値向上
- R** 不正取引による評判低下・会員減少